



港湾は世界貿易の成長の代価を払う

Ports pay for world ' s trade growth

ブリジット・ホーガンが報告するように、港湾施設への投資は、いつも高額で拡大しています。

シンガポールは、世界の中で施設をアップグレードさせるために費用を最もかけているの港湾の1つです。

すべての通商航路で、貨物量は上昇しています。そして、港湾は、世界貿易が動き続けるのを確実にするために投資をし続けています。P&H 調査で、世界のトップ50の港湾で約400億ドルがインフラ開発に費やされているのがわかりました。この控えめな見積もりに、ターミナルオペレーターの設備に対する莫大な投資が加えられなければなりません。港湾に対する投資額は、たぶんエジプトのような国のGNPに近いものです。

今年 P&H のページだけでも、7 億ドル相当の投資が他の港湾で記録されました。これは出版された情報の例にすぎず、さらに多くの金額が大小の港湾で費やされています。英国の海運コンサルタントは、北アメリカのコンテナ港によって取り扱われた貨物は最近の十年間で倍増し、次の十年間にさらに 85%拡大すると推測しています。「2020 年までのアメリカのコンテナ港市場」というレポートによると、港湾の処理量は、1995 年から 2005 年の間に 121%拡大し、また 2000 年から 2005 年の間に 47%拡大し、71.2M TEU になっています。2000 年から 2005 年の間に北アメリカでの量は 42% 増え、46.4MTEU になりました。カリブ海・中央アメリカの地域は、同じ期間の間 151%の増加し、13.5M TEU になりました。

港湾投資の主要な例		
港湾	投資額	施設および工事
シンガポール港	4億ドル	15バース
上海港	120億ドル	52バース(2,500万TEU)
高雄港	7,000万ドル	4バース(200万TEU)
ロッテルダム港	12.3億ドル	浚渫、新バース
ハンブルグ港	12億ドル	6バース(1,000万TEU)
ロングビーチ港	19億ドル	2ターミナル
青島港	8億ドル	5バース
ニューヨーク港	22億ドル	浚渫、新バース
寧波港	9億ドル	7バース
ラムチャバン・タイ港	5億ドル	300万TEU増強
日本	3.32 億ドル	6 スーパー中樞港湾
ブレーメン港	8 億ドル	4 バース
アルヘシラス港	7.54 億ドル	2010 年までに 600 万 TEU 増強
廈門港	17 億ドル	新バース
広州港	15 億ドル	6 バース
マニラ港	6,000 万ドル	ICTSI 40 万 TEU 増強
パナマ	10 億ドル	クリストバル・バルボア 500 万 TEU 増強
大連港	6 億ドル	2 新バース
コロンボ港	14 億ドル	N/A
バレンシア港	7.03 億ドル	450 万 TEU
オークランド港	4,800 万ドル	浚渫
バルセロナ港	14.5 億ドル	N/A
チャールストン港	1.49 億ドル	N/A
タコマ港	3.213 億ドル	5 年
ダーバン港	7 億ドル	N/A
サン・ファン港	1 億ドル	N/A
ピレウス港(ギリシャ)	4,200 万ドル	N/A

南アメリカについては、レポートは、コンテナ輸送が2005年に11.3M TEUに達したと述べています。太平洋の港は、経済的成功と、チリでコンテナリゼーションを受けて、1990年代にシェアを伸ばしました。1990年代後半の、ブラジルのコンテナ取り扱いの民営化は、大西洋の港湾シェアの急増をもたらし、その後ブラ

ジルの輸出増加により維持された、と述べられています。

この地域のコンテナ・ターミナルへの約8億ドルの投資を発表した、ドバイのターミナルオペレータDPworldによって例証されるように、ターミナルオペレータは南米での可能性によく気づいています。まだ、これは十分な投資ではないように見えます。

地域開発のために開港する際に、地域が直面した問題は、アルヘシラスで、開催された米州機構港湾委員会(OAS-CIP)の第1回特別会合で概説されました。メキシコの港湾局長であるエンジェル・ゴンサレス・レイは、港湾開発における特別な制約の影響について説明しました。国のアメリカとの貿易の85%を占める港湾は、その市場に集中しなければなりません。それらは、1,000km以上を要する道路輸送との猛烈な競争に直面しているからです。

加えて、多くの港が、太平洋とメキシコ湾2つの11,000kmの海岸地帯に沿って成長しており、中には互いに30kmしか離れていない港湾もあるため、互いに競争しています。

「私たちは、私たちの港を発展させる使命を持っており、使命を達成するために法律を更新しています」と彼が言いました。「法律改正が港湾サービスにどのように影響するか、そして民間部門と協働しながら、いかにして輸送ルート、主としてアメリカ向けですが、を改善することができるか、を見るために生産の連携網に注目しています。」

「港湾は、今年の約 289M トンレベルから 2025 年には 687M トン位に増加を見込まなければいけません。私たちは、国内の 112 の港湾の配置、計画、管理を適正なものとする努力をしています。そのようにすれば港湾は、背後地の発展に完全に寄与するでしょう。」

さらに南へ行くと、他にも拡張計画があります。「私たちは野心的な港湾開発計画を策定しました。」とペルーの全国港湾管理委員会の社長のフランク・ボイル・アルバラードが説明しました。約 7 億 1100 万ドル相当の投資がその計画を結実させるために必要であると、彼は計算しています。

ペルーの主要港カヤオは、今年計画された 962,570TEU から 2012 年までに 1.4M TEU および 2035 年までに 2.5M TEU まで、その取扱量の成長が期待できると彼が続けました。新しいコンテナおよびバルクのターミナルを建造し、かつ既存の設備の多くを改良する総額 5 億 4300 万ドルになる開発が進行中です。第 2 段階では 5 番目のコンテナ・ターミナルの建設、コンテナ取り扱い施設のより多くの改良、新しい穀物設備および旅客ターミナルの建設が実施されます。

ペルーの輸出入貿易の約 30%は従来の貿易相手国であるアメリカですが、事態が変わっています、とボイルは言いました。メキシコ、チリ、タイおよびシンガポールとの貿易はすべて重要ですが、中国が現在、国の 2 番目に重要な貿易相手国になりました。

カヤオの南のサンファンで新しい水深の港が計画されています、とボイルは付け加えました。この未開発地域で 2012 年までに 8M トンを扱うことができ、その港湾には最大級のコンテナ船が着岸できると彼が言いました。最も緊急の開発のうちのいくつかは取り扱い施設にあります。多くの港湾は不適當な施設で大量の貨物を扱っており、大きなガントリークレーンおよび移動車が特に不足している、と彼は言いました。



上海に代表される中国貿易の拡大が世界貿易の成長の原動力となっている

ウルグアイの国立港湾管理局の社長フェルナンド・プンティグリアーノは、港湾設備の向上を保証するために、国が独自の官民協力の形をどのように開発しているかを説明しました。「我々には、民間ターミナルはありますが、民間港湾はありません。」と彼が説明しました。

ライバルのプエノスアイレスの 1.1M TEU、ブラジルのリオグランデの 600,000 TEU に対して、現在 455,000 TEU の取扱量である、モンテビデオの開発に直面する唯一

の最も大きな問題のうちの 1 つが浚渫です。プンティグリアーノは、開発の主な障害として、航路の増深に関する環境配慮とアルゼンチンとの議論を挙げました。

南アメリカの港湾には厳しい混雑問題もあります。「私たちはすべて宿題をし、背後地に港湾を支援する準備ができていることを確かめなければならないでしょう」と彼が言いました。「私たちは、港湾がそれ自体が目的ではなく、ネットワークの一部であると理解しなければなりません。」

長期では、2 億ドルがモンテビデオを発展させるために必要でしょう。これまでのところ、公共から 600 万ドル、民間ファンドから 1 億ドルが開発に充てられ、そこには、港湾の水深を 15m まで浚渫し、250m のコンテナバースと 8ha のターミナルを加えることが含まれています。

「この投資は、現在の交通量を取り扱うのにも十分ではありません。もちろん将来期待する増加を考慮したものでもありません。」彼は言いました。「さらに、私たちは、特に米を中心としたバルク貿易の爆発的拡大を経験しており、この種のインフラを整備する必要があります。」

将来を見すえて、彼は、自分の部門が 2020 年に向けた研究を実施してきたと言いました。「インフラへの投資についての私たちの見解は、私たちが今持っているものが十分ではないということです。私たちは、自分たちが経験している需要の拡大のために港を必要とします。私たちは、地域の至る所で起こっている物流の急増への準備をしなければなりません。」

ポストパナマックス船の設計例

設計社	容量 (TEU)	LxBxD(m)	列x層積
韓国(発注済み)	10,000	349x45.6x27.2	N/A
ロイドレジスター船社	12,500	381x57.0x14.5	22x7
ビューロー・ベリタス社	12,523	400x54.2x14.5	21x7
マースク社	15,000	405x55.0x ?	22x ?
デルフト社	18,154	400x60.0x21.0	24x8
(マクリーン-1958	58トレーラー	デッキ上)

(抄訳者:九州地方整備局 港湾計画課 藤木敏治)

(校閲 国土交通省 港湾局 国際業務室)